

2) 診療科別症例数トップ3



呼吸器内科 (全468症例)

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用パスURL
			自院	全国			
040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎 (15歳以上) 手術なし 手術・処置等2 なし	72	10.08	14.34	2.78%	68.93	①
040100xxxxx00x	喘息 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	45	7.02	6.31	2.22%	46.73	②
040120xx99000x	慢性閉塞性肺疾患 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	38	10.89	14.38	2.63%	77.74	③

当院は日本呼吸器学会認定施設であり、最新鋭診断機器（高分解脳CT、PET/CT等）を備えて包括的な呼吸器疾患患者様の治療を目的として指導医他専任スタッフ3名が中心となり医療を実践しています。喘息・肺炎・慢性閉塞性肺疾患（COPD）・肺癌・間質性肺炎など全ての分野にわたり診療しています。また、呼吸療法士3名が常駐し、呼吸器リハビリにも力を入れています。

消化器内科 (全960症例)

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用パスURL
			自院	全国			
060340xx03x00x	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	99	9.28	10.93	1.01%	71.54	④
060102xx99xxxx	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患 手術なし	73	7.90	7.91	1.37%	66.48	-
060140xx97x00x	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの） その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	48	8.46	11.00	0.00%	67.29	-

沖縄は全国的に胆道系疾患が多く、胆管結石や胆管がんに対して乳頭切開術（EST）、拡張術（EPD）、ステント留置の検査が連日行われています。従来からの治療法である外科的切除を行わなくても内視鏡的治療方法で完治出来る症例がかなり増えています。また、近年消化器科医の減少傾向にある中、地域住民皆様をはじめ遠い地域や離島からの紹介患者様も年々増加傾向にあります。

循環器内科（全1,998症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
050050xx99100x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等 1 1あり 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	416	2.94	3.07	0.48%	67.17	⑤
050050xx0200xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等 1 なし、1,2あり 手術・処置等 2 なし	271	4.59	4.87	0.00%	67.86	⑥
050050xx99200x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等 1 2あり 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	180	2.99	3.22	0.56%	68.35	⑤

当院は日本循環器学会研修認定施設・日本心血管インターベンション学会研修関連認定施設・日本不整脈心電学会専門医研修認定施設です。心臓血管外科医師とハートチームを形成し、日々循環器疾患患者様を治療させていただいております。

従来より循環器内科医師が24時間365日院内に待機している体制に加えて、平成26年12月から近隣の救急隊とも連携協力体制をとり、モバイル心電図電送システムを活用した診断システムを採用しました。今後とも救急体制および他施設と連携し離島島国である沖縄県全体へ広がることに期待しているところです。

腎臓内科（全1,283症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎（15歳以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし	153	9.54	14.34	1.31%	72.99	①
110310xx99xxxx	腎臓または尿路の感染症 手術なし	124	11.89	12.60	4.03%	71.13	⑦
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	69	13.99	21.69	10.14%	81.93	①

当科は、リウマチ・膠原病の診断、種々の免疫抑制剤の治療・関節リウマチ患者様に手術、骨粗鬆症治療等について整形外科医師と連携し、幅広い治療を行なっています。本県にも多くの関節リウマチや膠原病という自己免疫疾患の患者様がいらっしゃいます。早期診断と適切なタイミングで、病気の程度に応じた治療をさせていただきます。

糖尿病内科（全521症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
100180xx99000x	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	142	5.12	6.55	0.00%	53.68	⑧
100070xxxxxxxxx	2型（性ケトアシドーシスを除く。）	57	14.56	15.35	1.75%	61.81	⑨
040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎（15歳以上） 手術なし 手術・処置等2なし	35	12.51	14.34	2.86%	75.34	①

糖尿病・生活習慣病のほか、内分泌・代謝性疾患などの全身管理を行ない合併症の予防と治療を行なっています。

外来部門は専任看護師が常駐し、各科との連携を密にしながら全身管理を図り、入院部門は合併症の治療と内分泌疾患の精査加療を主な柱とします。を有する症例、合併症を持っている症例に対しては、専任スタッフによりその都度徹底的に治療、看護、教育を行い、再発の防止に努めています。

外科（全1,072症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
060035xx0100xx	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	62	18.16	17.41	3.23%	68.58	-
060210xx99000x	ヘルニアの記載のない腸閉塞 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	47	7.74	9.17	2.13%	71.64	-
060335xx0200xx	胆嚢水腫、胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	43	6.44	7.84	0.00%	57.72	-

病気で手術を要する方々に安全で適切な手術治療が提供出来るよう、日々治療技術に研鑽を積み、専門領域別診療グループによる治療を基本としています。主な診療領域は、肝臓、膵臓、大腸、胃、肺、乳腺、血管領域を基本としています。

また、抗がん剤治療や、消化器がん手術、鼠径ヘルニア手術についても治療数や手術数が多く、安全で安定した成績の良い治療の提供が期待できます。

心臓血管外科（全143症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
050050xx0111xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 心室瘤 切除術（梗塞切除を含む。） 単独 のもの等 手術・処置等 1 1,2あり 手術・処置等 2 1あり	29	22.07	28.59	6.90%	67.69	-
050080xx01010x	弁膜症（連合弁膜症を含む。） □ ス手術（自己肺動脈弁組織による大 動脈基部置換術）等 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 1あり 定 義副傷病 なし	29	20.66	25.69	3.45%	71.21	-
050080xx0111xx	弁膜症（連合弁膜症を含む。） □ ス手術（自己肺動脈弁組織による大 動脈基部置換術）等 手術・処置等 1 1あり 手術・処置等 2 1あり	12	21.08	38.99	0.00%	66.83	-

地域に根付いた医療を行うために心臓血管外科は2011年4月1日開設しました。私達の目指す心臓血管外科治療として、1. 原疾患に対する根治術 2. 術後ADLを落とさない周術期管理 3. 危機的状態にある患者さんの救命を掲げて個々の患者様に応じた治療を行なっています。また、常に、患者様にとって侵襲が少ない治療法、負担の少ない治療法を選択して良好な治療結果を残しております。

小児科（全918症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
040100xxxxx00x	喘息 手術・処置等 2なし 定義 副傷病なし	440	6.71	6.31	0.68%	2.86	⑩
040080x1xxx0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支 炎（15歳未満） 手術・処置等 2 なし	231	7.16	5.72	1.30%	1.26	-
150010xxxxx0xx	ウイルス性腸炎 手術・処置等 2 な し	29	3.03	5.50	0.00%	3.00	-

一般小児科全般を扱っており、特に小児アレルギー疾患に関しては症例数が多いのが特徴です。専門医が月曜日から金曜日午前中はどの曜日においても専門外来を担当しています。先天性心疾患、川崎病などの診断・治療のために心臓超音波検査などの設備があります。

整形外科（全1,777症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
070230xx01xxxx	膝関節症（変形性を含む。）人工 関節再置換術等	430	16.10	27.21	17.91%	74.74	⑪
160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入 術 肩、股等	155	23.73	28.70	64.52%	79.53	-
07040xxx01xx0x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性 を含む。）人工関節再置換術等 定義副傷病なし	154	18.43	24.95	8.44%	69.19	⑫

整形外科すべての分野に関して専門家及び設備を有した沖縄県随一の病院です。離島地域の患者様も多く年間手術件数は約2,000件を数えます。平均在院日数を全国と比較した場合、いずれも短い日数となっており早期退院を実現しております。クリニカルパスに沿って十分な管理のもとリハビリテーションを実施し、日常生活動作（ADL）の向上をめざしているためと思われます。人工膝関節置換術症例数につきましては、県内外トップレベルです。

産婦人科（全614症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
120220xx01xxxx	女性性器のポリープ	61	1.07	3.08	0.00%	44.51	-
120070xx02xxxx	卵巣の良性腫瘍 卵巣部分切除術 （腔式を含む。） 腹腔鏡によるもの等	51	5.14	6.50	0.00%	43.35	-
120140xxxxxxxx	流産	51	1.47	2.34	0.00%	35.10	-

当科は、産科・婦人科・不妊外来と3つの領域に分かれております。妊娠中に発生する多様な疾病に対応し、専門医師が頻りに協議を行いあらゆる症例に対して一定で常に高い水準での医療を実践しております。婦人科では良性疾患に対する腹腔鏡下手術や子宮鏡下手術にも力を入れております。また、悪性疾患に対しては、婦人科悪性腫瘍専門部門を設立し高度な技術、知識を要した手術・化学療法にも対応しております。不妊外来につきましては、一般治療をはじめ、高度生殖医療（体外受精、男性不妊症に対する精巣精子を用いた顕微授精“TESE”）も行なっております。

眼科（全17症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
020150xx97xxxx	斜視（外傷性・癒着性を除く。） 手術あり	-	-	3.38	-	-	⑬
020250xx99xxxx	結膜の障害 手術なし	-	-	5.75	-	-	-
020130xxxxxxxx	原田病	-	-	16.78	-	-	-

白内障、緑内障、角結膜疾患、ぶどう膜疾患、眼底疾患（網膜症含む）などについて、視能訓練士も加わり正確な検査と訓練を心掛け診療に当たっています。主な手術は白内障、翼状片、眼瞼内反症などを行っており、白内障については日帰り手術も行っております。最も多い症例は、白内障ですがDPC対象ではないため上記には計上されていません。

*原田病に関しては、症例数が1件でした。患者さまが特定され得るため、情報は記載いたしません。

耳鼻咽喉科（全248症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
030350xxxxxxxx	慢性副鼻腔炎	30	6.47	7.76	0.00%	49.57	⑭
030428xxxxxxxx	突発性難聴	27	10.41	9.60	0.00%	46.33	⑮
030390xx99xxxx	顔面神経障害 手術なし	17	10.76	9.79	0.00%	53.18	⑯

耳鼻咽喉科領域全般の診療を行っており、特に副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎などの鼻疾患の手術治療に力を入れています。また同時期、短期入院パスを導入したことで約半分の日数で済むようになりました。

皮膚科（全136症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
080020xxxxxxxx	带状疱疹	37	8.51	8.97	0.00%	65.51	⑰
080011xx99xxxx	急性膿皮症 手術なし	22	8.73	11.97	0.00%	72.77	-
080100xxxxxxxx	薬疹、中毒疹	-	-	11.65	-	-	-

当院では、湿疹や皮膚炎、带状疱疹や皮膚腫瘍など様々な症例を診療しております。様々な原因で起こる皮膚疾患についてしっかりと原因検索を行った上で治療に当たっています。また、通常診断する際に一部採取して検査をする「痛みを伴う検査」が必要ですが、当科ではダーモスコープ診断により「痛みのない検査」で皮膚腫瘍の診断を行うことが可能です。

泌尿器科（全485症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
11012xxx020x0x	上部尿路疾患 経尿道的尿路結石除去術等 手術・処置等1 なし 定義副傷病 なし	92	5.49	5.91	0.00%	61.03	⑱
110070xx0200xx	膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし	46	8.04	7.59	0.00%	74.26	⑲
110420xx97xx0x	水腎症（その他） その他の手術あり 定義副傷病 なし	38	5.16	5.49	2.63%	62.63	⑳

当科は尿路結石症、水腎症をはじめ、近年増加傾向にある前立腺腫瘍、膀胱腫瘍などの症例について診療しております。高齢化社会が更に進み、尿路・排尿管理は重篤な感染症の原因となるために重要であり、医療のみならず介護の場でも、泌尿器科のニーズはますます高まっており、患者様が、常に安心できる医療を受けられるような診療を行うよう努めます。

脳神経外科（全314症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
010030xx9910xx	未破裂脳動脈瘤 手術なし 手術・処置等1あり 手術・処置等2なし	36	2.14	3.15	0.00%	59.11	-
010070xx97x00x	脳血管障害 手術あり 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	33	6.94	12.14	0.00%	68.15	-
010030xx03x00x	未破裂脳動脈瘤 脳血管内手術 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	31	6.19	10.08	0.00%	62.94	-

当科は、あらゆる脳卒中疾患に24時間365日的確かつ迅速に対応し、地域に密着した着実な診療により怖くない治療を目指しています。侵襲が少ない脳血管内治療の進化により多くの患者様を救うことが出来ている点が注目できます。

形成外科（全331症例）

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数		転院率	平均年齢	患者用 パス URL
			自院	全国			
080180xx99xxxx	母斑、母斑症 手術なし	38	1.00	3.26	0.00%	3.16	-
160200xx0200xx	顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。） 鼻骨骨折整復固定術等 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	23	3.30	5.86	0.00%	33.65	-
070071xx97xx1x	骨髄炎（上肢以外） 手術あり 定義副傷病あり	19	65.00	57.63	36.84%	68.74	-

当科は、顔面・手足・その他全身にわたる部位の外傷、傷跡などによる後天性変形や、先天性異常を外見的・機能的に配慮しながら修正・再建し治療をする外科です。生来より生じる、また成長過程や外傷などの結果生じる母斑や血管腫など、機能のみならず形態・外見に配慮した治療を友愛の心をもって実践することで患者様の社会的適応を妨げないようにすることが当科の使命と考えます。

骨髄炎の平均在院日数は全国を見ても、50日超えと長期化しているのがわかります。当院の特徴としましては、別疾患で入院治療後、骨髄炎を発症し、転科しているケースがほとんどです。